



ポンプ・リスクマネージメント通信 No.3

医療安全推進総合対策～医療事故を未然に防止するために～

2-1-(5)医療機関における医薬品・医療用具等の安全管理

医療用具の採用に当たっては、医師、看護師、臨床工学技士等の使用者や保守管理の担当者を含む組織において、医療安全の観点からの検討を行うことが必要である。(中略)

また、新規購入する医療用具と従来から使用している医療用具が異なる場合、多様な使用・操作方法の医療用具が混在することによる使用の際の混乱等の危険性を考慮し、リースなども活用しながら、できる限り使用される医療用具の統一化を図るなど、不必要に多様な機種が混在しないように配慮することが重要である。

なお、安全設計に配慮した機種がある場合には、速やかにこうしたものに切り替えることも検討すべきである。

医療安全対策検討会議(平成14年4月17日) 報告書より抜粋

こんな状況下でポンプを使用したら不安を感じませんか？

機種がバラバラ



セット間違い
が起きるかも…

機種によって使用できる
輸液セットが異なる

操作間違い
が起きるかも…

機種によって操作方法が
異なる

長期使用していて
メンテナンスもしていない…



故障するかも…



テルモの安全設計の歴史

輸液ポンプ

ME-STC503 ME-STC508 TE-112 TE-171/172 TE-161



1984年～ 1992年～ 1996年～ 1997年～ 2000年～

閉塞警報
電圧低下警報
ドアオープン警報
気泡検出
チューブクランプ機構
防滴パネルスイッチ

EMC*規格適合

閉塞検出圧切換
バッテリー残量表示
動作インジケータ
ヒストリ機能
ショックセンサー
点滴プローブ(オプション)
外部通信ポート(TE-172)
キーロック機能

流量と予定量設定
を別表示
アンチレギュラ
セット
電源外れ警告

*EMC規格:IEC60601-1-2(1993年)
Electromagnetic Compatibility;携帯電話等による
電磁波干渉のリスクを低減するための基準
テルフュージョン輸液ポンプ STC-503
医療用具承認番号 15900BZZ01145
テルフュージョン輸液ポンプ STC-508
医療用具承認番号 20400BZZ00677
テルフュージョン輸液ポンプ TE-112
医療用具承認番号 20800BZZ00693
テルフュージョン輸液ポンプ TE-171
医療用具承認番号 20900BZZ00575
テルフュージョン輸液ポンプ TE-172
医療用具承認番号 20900BZZ00576
テルフュージョン輸液ポンプ TE-161
医療用具承認番号 21200BZZ00637

シリンジポンプ

ME-STC521 ME-STC525 TE-311/312 TE-331



1983年～ 1990年～ 1995年～ 2000年～

過負荷警報
電圧低下警報
残量警報
シリンジ外れ警報

EMC*規格適合
防まつ構造

流量設定間違防止
(ダイヤル入力)
閉塞検出圧切換
バッテリー残量表示
動作インジケータ
外部通信ポート(TE-312)

押子外れ警報
閉塞圧モニタ
クランプ外れ警報
ヒストリ機能
電源外れ警告

*EMC規格:IEC60601-1-2(1993年)
Electromagnetic Compatibility;携帯電話等による
電磁波干渉のリスクを低減するための基準
テルフュージョンシリンジポンプ STC-521
医療用具承認番号 15900BZZ00779
テルフュージョンシリンジポンプ STC-525
医療用具承認番号 20200BZZ01282
テルフュージョンシリンジポンプ TE-311
医療用具承認番号 20700BZZ00797
テルフュージョンシリンジポンプ TE-312
医療用具承認番号 20700BZZ00752
テルフュージョンシリンジポンプ TE-331
医療用具承認番号 21200BZZ00341
テルフュージョンシリンジポンプ TE-332
医療用具承認番号 21200BZZ00342

ポンプの安全運用を考えれば…

機種統一

安全な最新機器

耐用期間で定期更新

うらへ続く

ポンプはリースでもお求めいただけます。

リースをご利用いただくと



- ・初期費用が少ないので、安全機構付新機種への機種統一がタイムリーに行えます。
- ・管理事務が簡素化されます。リース料は全額経費処理できます。
- ・動産保険^{※1}付なので安心して使えます。定期的に保守点検するので、安心して使えます^{※2}。

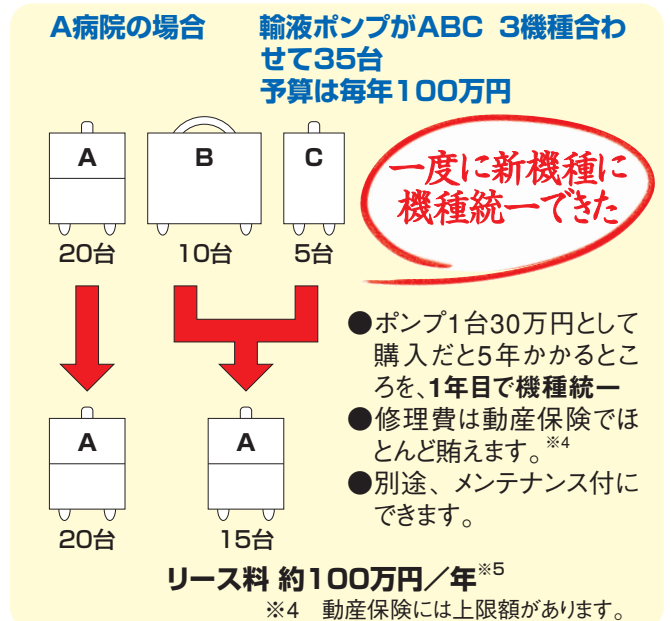
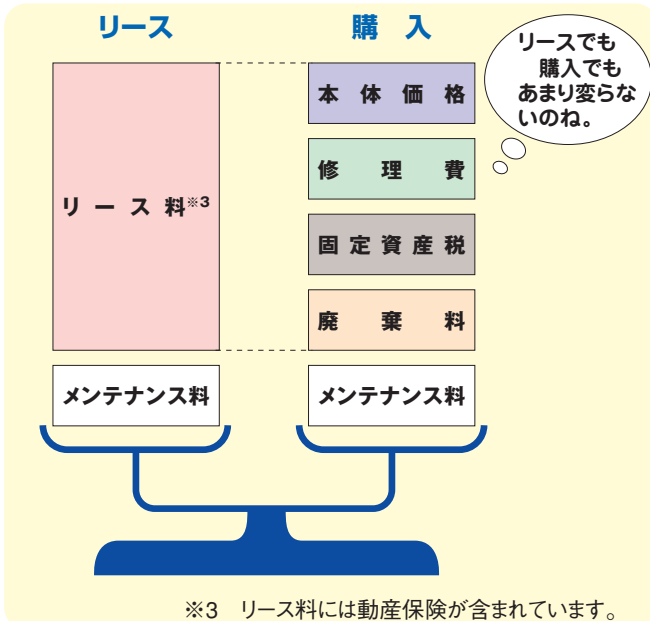
※1 動産保険…火災、盗難、破損などの偶発的な事故に対して保障される保険です。
 ※2 メンテナンス付リースの場合。定期点検と消耗品交換が含まれます。



リースと購入 どっちが得？



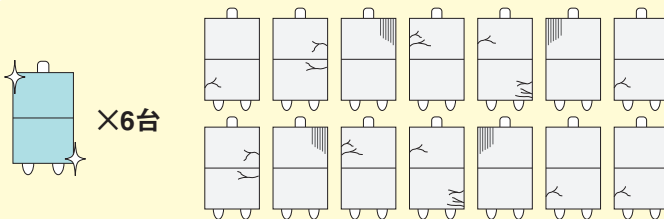
毎年数台更新できる予算が組めた



限られた予算で安全機構付ポンプを導入したい…

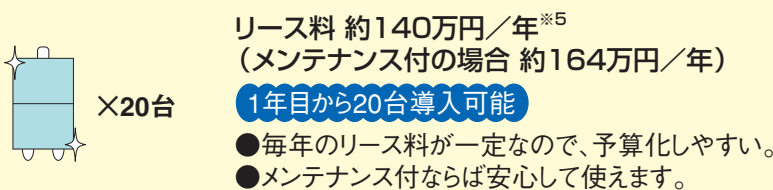
B病院の場合 リスクマネジメント対策で年度末予算が200万円ついた。

購入の場合



ポンプ1台30万円として、6台購入
 20台置き換えるのに何年もかかる

リースの場合



安全機構のポンプを
 全面導入できた

※5 リース料はポンプ本体30万円、メンテナンス料 1,000円/月台、リース料率1.9% (リース期間5年) で計算した例です。